

メッキ無電解ガラス

【富士】ユニゾンは、関東学院大学の本間英夫教授と共同で、ガラス表面にエッチングせずに無電解メッキすることに成功した。ガラス表面の平滑性を維持した状態で、密着性の良いメッキ被膜を形成できる。環境負荷も少ない。電子部品の基板などに適したガラス処理法として需要を開拓し、表面処理事業の拡大につなげる。

開発した無電解メッキ法は、ガラスの前処理技術を新たに確立し、メッキ液も独自に調整して実現した。ガラス表面にメッキ被膜との密着性を高める前処理を施した後、独自調整の液に浸してメッキする。

ニッケルメッキのほか、難しいとされる銅メッキでもガラス表面と密着性の良い被膜形成に成功した。特に銅メッキでは従来、還元剤として加

えていたホルマリンを使わないため、環境負荷を低減できる。ガラスに微細な配線パターンを形成する場合、表面に金属被膜を施す。簡易な装置により被膜形成できる無電解メッキは密着性を高めるため、ガラス表面に微細な凹凸を付けるエッチングを行っているが、エッチングしたガラスを基板に使うと

ターンを形成する場合、表面に金属被膜を施す。簡易な装置により被膜形成できる無電解メッキは密着性を高めるため、ガラス表面に微細な凹凸を付けるエッチングを行っているが、エッチングしたガラスを基板に使うと

法の開発を機に、液晶ア

創作」が中心で、会津本

生産能力を1割増強 南武自動車向け受注好調

南武（東京都大田区、野村和史社長、03・3742・7377）は、自動車業界向けを中心に金型用油圧シリンダーの

生産能力を1割増強する。一部の部品生産を初めて外部委託するほか、本社工場のレイアウトを効率化、部品専門だった

タイ工場での完成品組み立ても始めた。フル生産体制だった04年9月期の受注高は16億2000万円（前年度比17.8%増）。今期、すでに前年同期比15%増で推移している受注に対応するため、生産能力を拡大する。

【福山】扶桑工業（広島県尾道市、浜中宣治社長、0848・241100）は、本社工場の隣接地に新工場（写真）を完成した。7月初

を行う東京都大田区の自社工場では、二つの工場建屋に隣接する土地（約80平方メートル）を新たに賃貸。両建屋に分かれていた工程をつないで作業員の動線を改善するとともに、加工機械も増設する。作業員数人の中途採用も進めている。

顧客の評価が高く、エンジンブロック製造用の中子抜きシリンダーなどの引き合いが活発という。

1-3月期の小企業業況D-I
改善傾向に陰り
国民公庫

国民生活金融公庫が19日に発表した全国小企業動向調査によると、1-3月期の業況判断D-I前期（04年10-12月期）

比2.8ポイント下し、34.5となり、3期連続で悪化した。3期連続の悪化は03年1-3月期以来2年ぶり。国民公庫では「改善傾向に陰りが強まっている」（総合研究所）と分析している。業

体験を通じて健全なセルフイメージに再構築する時、初めて人材の持つ潜在力が開花します。私がかかわり始めた教育「チエンシ・アクティブ・マインド・プログラム」（CHAMP）は、まさにこのテーマにマッチしています。

は、①すべて参加型体験学習の完全オーダーメイドでクライアントの営業現場を題材にプログラム構築②受講者自身の手でセルフモチベーションアップを促す構成など。

教育が引き出す潜在力

い役割意識が芽生える③実践的なコーチングのフォローがコンサルティングとして付加される。などとなっている。

個の開発を通じて組織力アップを

これはつまり、個の開発を通じて組織の潜在力を引き出すプログラムです。

教育を卒業し、21世紀の社会にふさわしい人間力開発の教育に入るべきではないでしょうか。経験や勘を重視し、過去の成功事例を振り回しても、成果に直結する教育にはなりません。個の可能性を開花させ、創造性に満ちた組織開発教育を導入する時期に来ていると思えます。

同社は金型の保持や中子の引き抜きに使う特殊油圧シリンダーの最大手。自動車業界各社の投資意欲が旺盛な上、バリの発生を防ぐ独自技術「スーパーロックスリンダー」への

経営者の提言

CHAMPの特徴

①職務階層にふさわし

この教育の土台に



工場はフル生産体制が

型船舶に搭載する舵板の製造に対応する。稼働に伴い、高須工場（広島県

約3000平方メートル、250トンの大型クレーン1基を設置、25万トンの大型船舶に搭載する舵板の製造に対応する。稼働に伴い、高須工場（広島県